

目次

第1章 計画策定にあたって	1
1 計画策定の趣旨と目的	1
2 計画の位置付け	2
3 計画の期間	2
第2章 図書館を取り巻く動向と課題	3
1 公立図書館を取り巻く動向	3
(1) 社会情勢の変化と図書館の役割	3
(2) 国の動向	3
2 中央図書館をはじめとした市内読書施設の現状と課題	5
(1) 読書施設の概要	5
(2) 現状と課題	5
3 課題のまとめ	15
第3章 基本的な考え方	16
1 基本理念	16
2 基本目標	17
3 計画の指標	19
4 計画の体系	24
第4章 具体的な取り組み	25
基本目標Ⅰ いちはらの情報拠点として、市民に役立つ図書館	25
(1) 資料の充実	25
(2) レファレンスサービスの充実	27
(3) 特色を打ち出した情報サービス	28
(4) 図書館資源の有効活用	30
基本目標Ⅱ 市民がつどい、ともにふれ合い、親しむ図書館	31
(1) 図書館の利用促進	31
(2) 図書館事業に関する市民との協働	33
基本目標Ⅲ 地域や学校等との連携をすすめ、豊かな心をはぐくむ図書館	34
(1) 子どもの読書活動の推進に係る連携	34
(2) 企業等との連携	36
基本目標Ⅳ すべての市民にやさしい図書館	37
(1) 特定の利用者へのサービス	37
(2) すべての利用者へのサービス	39
第5章 計画の推進体制	41
1 推進体制	41
2 進行管理	41
◎ 資料編	
○ 「読書」と「図書館(室)」についての市民アンケート調査結果	43
○ 市原市立中央図書館協議会への諮問・答申	81
○ 図書・読書に関する市原市の水準について	84
○ 関連法令(図書館法、文字・活字文化振興法、子どもの読書活動の推進に関する法律)	87